

2022年(令和4年)

第25号

(2月15日)

# 平安だより

HEIAN letter

発行所：立正佼成会 京都教会  
 発行責任者：渉外部長 田中規之  
 編集委員長：渉外広報 植田恭司  
 〒605-0041 京都市東山区三条東町 230  
 TEL (075)762-2211 FAX (075)762-2266

## 延暦寺・年頭式 ～一年の心構え「大悲万行」を発表～

1月8日、天台宗総本山・延暦寺は「年頭式」を同寺で開き、中村教会長が教団代表として参加しました。

通年は「年賀式」と称していましたが、昨年末に先の森川座主が遷化されたため、今年は「年頭式」となりました。

同式において延暦寺は「比叡山から発信



する言葉」を披露し、今年は「大悲万行（だいひまんぎょう）」を選びました。「大悲万行」について発表した水尾寂芳執行は「他のための行為こそ、自分のためであると感じる心が仏の心、仏性だろう。本来の心に目覚め、他のための行いに努めていきたい」と述べ、出席した関係者約250人に、他人のために尽くす行いを呼びかけました。同寺では2013年から毎年、正月に一年の心構えを表す言葉を発表しています。

大樹孝啓座主は「人の幸せのために尽くす。この気持ちを持つ努力を続けると、慈悲心が芽生え、お互いに尊重し合える社会が生まれる。自然界に対しても畏怖の念を抱き、共生することで環境問題にも解決の道が開ける」と語り、世界平和やあらゆる命の安寧を祈りました。

## 京都市はたちを祝う記念式典 ～場外誘導担当としてボランティア～

令和4年の京都市はたちを祝う記念式典が1月10日、左京区のみやこめっせで開催され、約5,000人の新成人が参加しました。

新型コロナウイルスの感染防止対策として会場の収容人数を制限し、3回に分けて行われました。

京都市内の青少年団体に構成されるユース21 京都に加盟している私たち京都教会青年部からは場外誘導担当として3名が参加し、成人者入場時には「おめでとうございます」、退場時には「お疲れさまでした」



の声かけを実践。新成人の反応は様々でしたが、「ありがとうございます」と会釈をされる方もおられたようで、心のこもった式典の一助になったようでした。



## 八坂神社新年祭 ～戒名室で厳かに挙行～



1月12日、京都教会戒名室において新年祭が挙行されました。

戒名室の神棚には、八坂神社のお社（分社）が祀られており、この神事は毎年この時期に行われています。

中村教会長はじめ、教会役員も参加し、共に平和への祈りを捧げました。

令和4年、私たちは「どこでも道場 祈り祈られ 笑顔と涙によりそおう」を実践して参ります。

京都教会のホームページが出来ました。 <https://rkk-kyoto.jp/>